

Swan Report

スワンレポート NO.105

(2024 年 7~9 月期)

室蘭市、登別市、白老町の 2024 年 7 月~ 9 月の業況
2024 年 10 月~ 12 月の予想

Contents

1. 第 105 回景気動向調査1
2. 経営上の問題点と当面の重点経営施策10
3. 特別調査 ~中小企業におけるデジタル化と
キャッシュレスへの対応について~.....11
4. 地域内企業のご紹介15

Pick up!

カネシメ松田水産(株)



道産子ぷりん



1. 第105回景気動向調査

調査要領

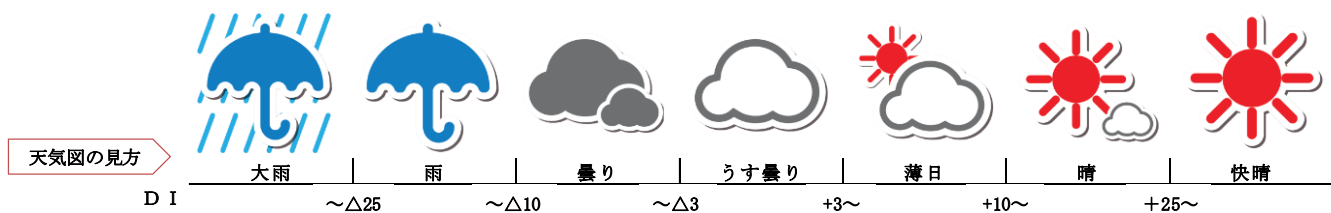
- (1) 調査地域 室蘭市、登別市、白老町
- (2) 調査時点 2024年9月
2024年7月～9月の実績 および2024年10月～12月の見通し
- (3) 調査方法 面談方式およびEメール・WEBアンケート方式
- (4) 分析方法 DI (増加－減少のウエイト)
- (5) 調査対象企業 189社 (うち有効回答150・回収率79%)

	調査対象 企業社数	構成比 (%)	有効回答 企業社数	地区別		
				室蘭市	登別市	白老町
製造業	38	20%	27	18	3	6
建設業	41	22%	31	19	10	2
卸売業	24	13%	20	10	5	5
小売業	36	19%	28	17	7	4
サービス業	50	26%	44	27	11	6
合計	189	100%	150	91	36	23

DIの説明

景気の傾向(拡大・縮小)を総合的に示した指標です。「増加」の回答割合から「減少」の回答割合を差し引いたものがDI値であり、高いほど景気に勢いがあり、反対に低いほど景気の停滞感が強いこととなります。

(例) 増加の回答が50%、不変の回答が30%、減少の回答が20%の場合、
DI値は、50%(増加)－20%(減少)＝＋30となります。



業界コメントの説明

調査担当職員がお客様からお聞きしましたコメントの一部を記載しております。

全体概要

今回調査(2024年7月～9月期実績)では、全業種及び業種別においても全ての業種で良化しており、徐々に良化の兆しが見え始めております。

また、2024年10月～12月期の今後の予想においても、全業種のD I値は6ポイントの下降ながらも、プラスの水準を維持しております。業種別においては小売業を除いて横ばいまたは悪化見通しと、物価、原材料高騰や人手不足、売上の停滞等厳しい環境にある中、横ばいや悪化を見込む回答が増えております。



○業種ごとの業況判断D Iの動き（過去の調査時の業況D Iとの比較）～御社の業況についてお聞きました～

	前回調査 2024年 1～3月期実績	前回調査 2024年 4～6月期実績	今回調査 2024年 7～9月期実績	今後予想 2024年 10～12月期実績
全業種	△ 11 (-18)	△ 6 (+5)	+7 (+13) 	+1 (-6)
製造業	△ 14 (-14)	△ 8 (+6)	0 (+8) 	△ 15 (-15)
建設業	△ 11 (-20)	+10 (+21)	+13 (+3) 	+13 (0)
卸売業	+5 (-17)	△ 26 (-31)	0 (+26) 	△ 5 (-5)
小売業	△ 16 (-16)	△ 14 (+2)	△ 4 (+10) 	+7 (+11)
サービス業	△ 12 (-19)	△ 3 (+9)	+16 (+19) 	0 (-16)

()内は前回調査との比較

全業種

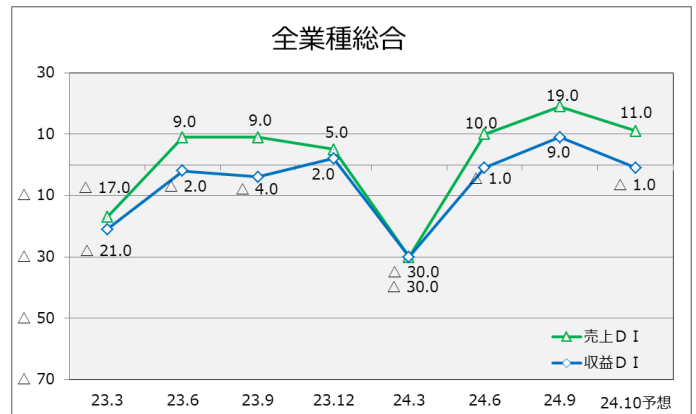
1. 全体合計

(1) 前回調査との比較と次回調査予想 ～ 前回調査時(2024年4月～6月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D I共に良化し、プラス水準で推移しております。

今後の見通し : 売上D I、収益D I共に悪化見通しで、売上D Iはプラス水準での推移も、収益D Iはマイナス水準での推移を見込んでおります。

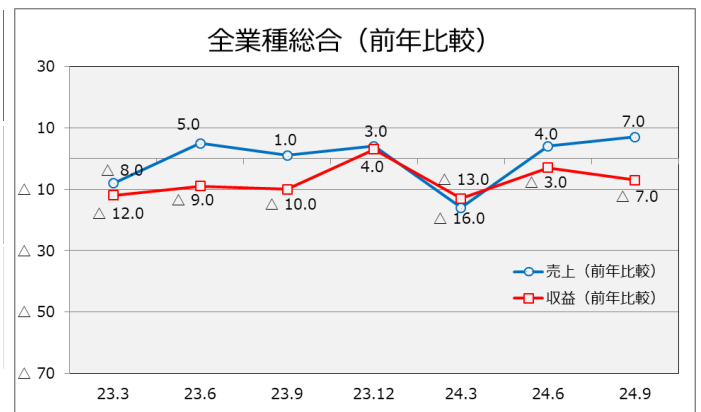
	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)	今後予想 (10～12月)
売上D I	+10 (40)	+19 (+9) 	+11 (-8)
収益D I	△ 1 (+29)	+9 (+10) 	△ 1 (-10)



(2) 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ～ 前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D Iは良化、収益D Iは悪化となり、売上D Iはプラス水準にて推移しているものの、収益D Iはマイナス水準で推移しております。

	前々回調査 (1～3月)	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)
前年比較 売上D I	△ 16 (-20)	+4 (+20)	+7 (+3) 
前年比較 収益D I	△ 13 (-16)	△ 3 (+10)	△ 7 (-4) 



(3) その他のD I状況

	1～3月期 実績	4～6月期 実績	7～9月期 実績	10～12月期 予想
販売価格D I	+26	+35	+34	△ 30
仕入価格D I	+56	+71	+62	+59
在庫D I	0	+1	△ 1	0
資金繰りD I	△ 6	△ 2	+3	△ 1
人手D I	△ 40	△ 38	△ 47	△ 49
設備D I	△ 6	△ 8	△ 11	△ 11
残業D I	△ 18	+1	△ 1	+5

2.室蘭市・登別市・白老町の比較

(1) 前回調査との比較と次回調査予想

業況DI : 今回調査では前回調査と比べて3地域全てで良化し、今後の予想においては、白老町で良化、室蘭市、登別市で悪化する見込みです。

売上DI : 今回調査では前回調査と比べて室蘭市、登別市で良化し、白老町で悪化、今後の予想においては、白老町で良化、室蘭市、登別市で悪化する見込みです。

収益DI : 今回調査では前回調査と比べて3地域全てで良化し、今後の予想においては、白老町で良化、室蘭市、登別市で悪化する見込みです。

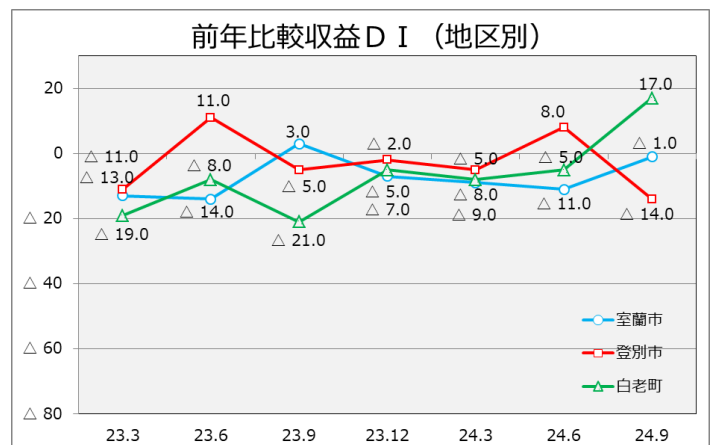
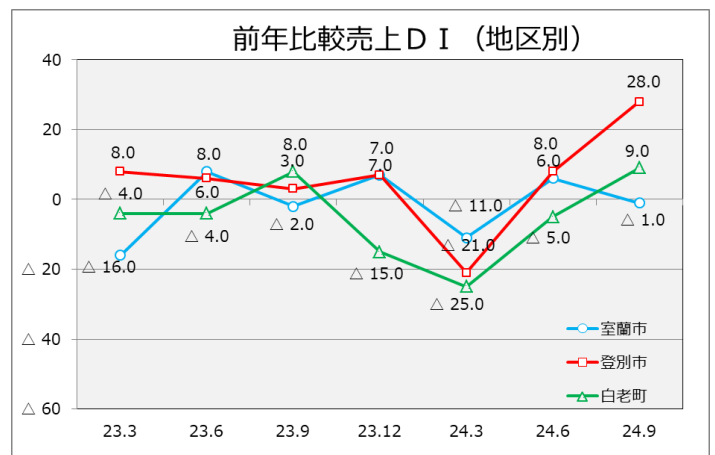
	室蘭市			登別市			白老町		
	前回調査 (4~6月)	今回調査 (7~9月)	今後予想 (10~12月)	前回調査 (4~6月)	今回調査 (7~9月)	今後予想 (10~12月)	前回調査 (4~6月)	今回調査 (7~9月)	今後予想 (10~12月)
業況DI	△ 8 (-2)	+3 (+11)	△ 3 (-6)	+3 (+14)	+19 (+16)	△ 6 (-25)	△ 10 (+15)	0 (+10)	+26 (+26)
売上DI	+5 (+36)	+14 (+9)	+8 (-6)	+11 (+35)	+36 (+25)	+8 (-28)	+33 (+71)	+13 (-20)	+26 (+13)
収益DI	△ 4 (+20)	+5 (+9)	△ 1 (-6)	+3 (+41)	+14 (+11)	△ 14 (-28)	+5 (+43)	+13 (+8)	+17 (+4)

(2) 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移

前年比較売上DIは、登別市、白老町で良化、室蘭市で悪化しております。

前年比較収益DIは、室蘭市、白老町で良化、登別市で悪化しております。

室蘭市	前々回調査 (1~3月)	前回調査 (4~6月)	今回調査 (7~9月)
前年比較 売上DI	△ 11 (-18)	+6 (+17)	△ 1 (-7)
前年比較 収益DI	△ 9 (-2)	△ 11 (-2)	△ 1 (+10)
登別市	前々回調査 (1~3月)	前回調査 (4~6月)	今回調査 (7~9月)
前年比較 売上DI	△ 21 (-28)	+8 (+29)	+28 (+20)
前年比較 収益DI	△ 5 (-3)	+8 (+13)	△ 14 (-22)
白老町	前々回調査 (1~3月)	前回調査 (4~6月)	今回調査 (7~9月)
前年比較 売上DI	△ 25 (-10)	△ 5 (+20)	+9 (+14)
前年比較 収益DI	△ 8 (-3)	△ 5 (+3)	+17 (+22)



製造業

1. 前回調査との比較と次回調査予想 ～ 前回調査時(2024年4月～6月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D I共に悪化し、売上D Iはプラス水準で推移しているものの、収益D Iはマイナス水準で推移しております。

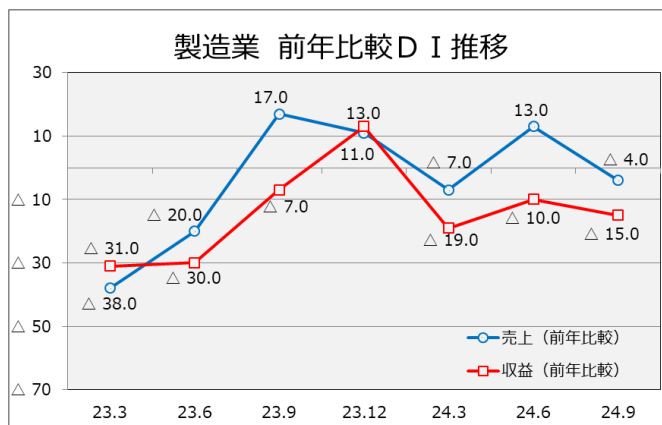
今後の見通し : 売上D I、収益D I共に悪化見通しで、かつマイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)	今後予想 (10～12月)
売上D I	+12 (+30)	+4 (-8) 	△ 11 (-15)
収益D I	△ 8 (+26)	△ 11 (-3) 	△ 15 (-4)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ～ 前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D I、収益D I共に悪化し、売上D I、収益D I共にマイナス水準で推移しております。

	前々回調査 (1～3月)	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)
前年比較 売上D I	△ 7 (-18)	+13 (+20)	△ 4 (-17) 
前年比較 収益D I	△ 19 (-32)	△ 10 (+9)	△ 15 (-5) 



業界コメント

- 全体の流れとしては前年とほぼ変わらず推移しているが、原材料の高騰と慢性的な人手不足があげられる。特に若い人材の獲得や定着率に苦戦している。(室蘭市)
- 大手企業の不正に伴う生産停止により、影響を受けている。(室蘭市)
- 受注先の業界動向が決まらなると受注量は増えない。(登別市)
- 問題を抱えた工場施設については、新設から数年が経過し、各種対策を講じ生産効率は改善傾向にある。(白老町)



建設業

1. 前回調査との比較と次回調査予想 ～ 前回調査時(2024年4月～6月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D I共に良化し、売上D I、収益D I共にプラス水準で推移しております。

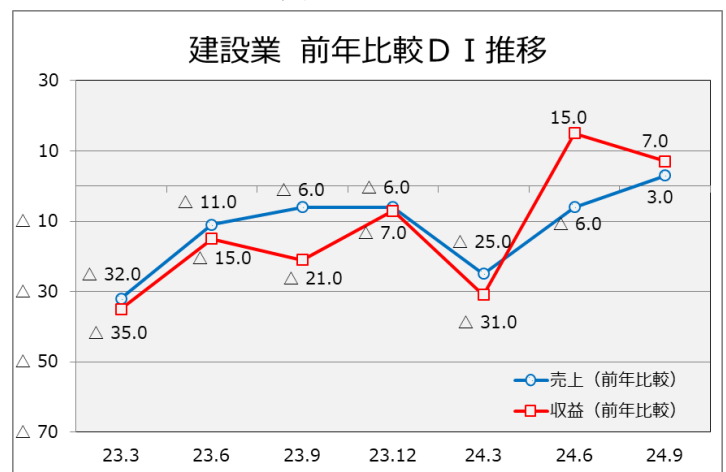
今後の見通し : 売上D I、収益D I共に悪化見通しも、共にプラス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)	今後予想 (10～12月)
売上D I	△ 3 (+22)	+29 (+32) 	+13 (-16)
収益D I	+10 (+42)	+29 (+19) 	+13 (-16)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ～ 前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D Iは良化、収益D Iは悪化となりましたが、売上D I、収益D I共にプラス水準で推移しております。

	前々回調査 (1～3月)	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)
前年比較 売上D I	△ 25 (-19)	△ 6 (+19)	+3 (+9) 
前年比較 収益D I	△ 31 (-24)	+15 (+46)	+7 (-8) 



業界コメント

- ・受注は増加傾向にあるものの、労働条件（働き方改革）等の各種規制から人材不足が否めない。材料価格の上昇分のみならず、各種諸経費等の全体的な負担増加からも更なる適正価格の設定を行わなければならない。（室蘭市）
- ・大手企業に人が流れて、中小企業の採用が厳しい。転職を進めるようなCMに大手企業が率先しているようでどうなのかと感じる。（室蘭市）
- ・夏場以降の住宅受注見通しが悪い。借入基準金利上昇で支払負担増加が心配。（室蘭市）
- ・コロナ明けて2年目になり、やっとコロナ前に戻りつつあるような流れになってきた（登別市）



卸売業

1. 前回調査との比較と次回調査予想～前回調査時(2024年4月～6月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D Iは良化、収益D Iは悪化となり、売上D Iはプラス水準に転じたものの、収益D Iはマイナス水準で推移しております。

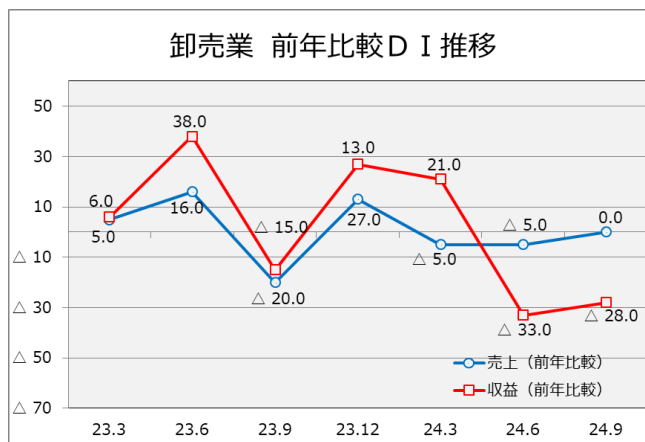
今後の見通し : 売上D Iは良化、収益D Iは横ばい見通しで、売上D Iはプラス水準、収益D Iはマイナスでの推移を見込んでおります。

	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)	今後予想 (10～12月)
売上D I	△ 21 (+37)	+10 (+31) 	+15 (+5)
収益D I	△ 11 (+31)	△ 15 (-4) 	△ 15 (0)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移～前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D I、収益D I共に良化したものの、収益D Iはマイナス水準で推移しております。

	前々回調査 (1～3月)	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)
前年比較 売上D I	△ 5 (-18)	△ 5 (0)	0 (+5) 
前年比較 収益D I	+21 (-6)	△ 33 (-54)	△ 28 (+5) 



業界コメント

- ・電気代、ごみ処理費、諸経費の値上がりが経営上で大きな問題点となっている。商圈人口の減少に加え、同業他社との価格競争もあり、厳しい状況が続いている。(室蘭市)
- ・仕入原価上昇分は価格に転嫁できているが、総体的な流通停滞により在庫の回転はやや停滞気味。人件費以外の経費についても負担が増加しており、経費の削減といっても限界を感じている。(室蘭市)
- ・海水温上昇の影響で取扱品の増減あり。近海は、タラバガニ、サケが不漁の一方、ブリ・ウニ・アワビ等が豊漁であるなど、業況には著しい変化なし。(室蘭市)
- ・魚介類を扱う先の読めない業種のため、出たところ勝負の部分あり。店頭販売においては当地区に居住する外国人労働者を筆頭に、コロナ5類移行後は活気を取り戻しつつある。(白老町)



小売業

1. 前回調査との比較と次回調査予想～前回調査時(2024年4月～6月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績 : 売上D I、収益D I共に良化し、プラス水準に転じております。

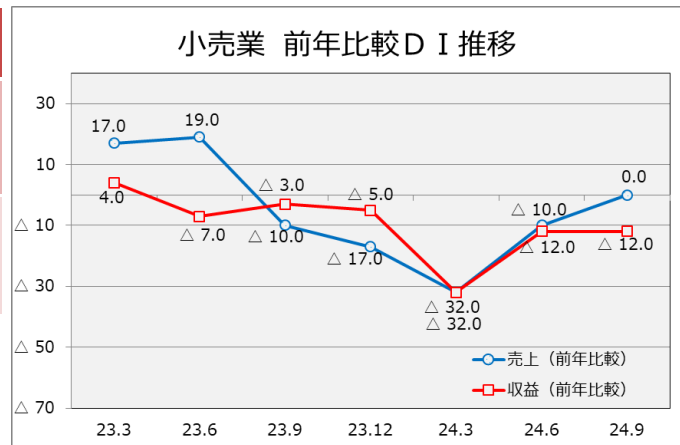
今後の見通し : 売上D Iは良化、収益D Iは悪化見通しも、共にプラス水準の推移を見込んでおります。

	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)	今後予想 (10～12月)
売上D I	△ 3 (+37)	+7 (+10) 	+18 (+11)
収益D I	△ 24 (+4)	+14 (+38) 	+7 (-7)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移～前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D Iは良化、収益D Iは横ばいも、収益D Iはマイナス水準で推移しております。

	前々回調査 (1～3月)	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)
前年比較 売上D I	△ 32 (-15)	△ 10 (+22)	0 (+10) 
前年比較 収益D I	△ 32 (-27)	△ 12 (+20)	△ 12 (0) 



業界コメント

- ・原油価格高騰により仕入原価が上がっている。冬場の繁忙期は人手不足になる。(室蘭市)
- ・来店客の大半が高齢であるため、キャッシュレス支払いが現状不要。(室蘭市)
- ・外国人、国内観光客は増加傾向にあるが、今年は前年のようなクーポンがなく、売上自体はあまり伸びていないと実感している。引続き店舗販売を強化し、収益を上げていきたい。(登別市)
- ・価格高騰が続いており、競争が激化している印象。レンタカー貸出利用が増えている。(登別市)
- ・今期はインターネット販売等でのカード決済等の準備が整い、休日にも臨時営業しており、売上増加に繋がることを期待している。(白老町)



サービス業

1. 前回調査との比較と次回調査予想 ～前回調査時(2024年4月～6月)と比べて改善しましたか?～

今回調査実績：売上D I、収益D Iともに悪化し、プラス水準での推移を見込んでおります。

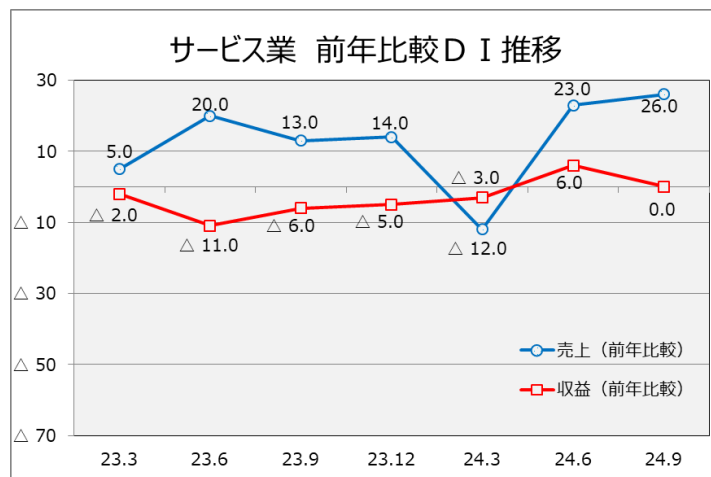
今後の見通し：売上D I、収益D Iともに悪化し、売上D Iはプラス水準での推移、収益D Iはマイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)	今後予想 (10～12月)
売上D I	+43 (+67)	+34 (-9) 	+16 (-18)
収益D I	+15 (+35)	+14 (-1) 	△ 2 (-16)

2. 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ～前年の同時期と比べて改善しましたか?～

前年比較売上D Iは良化し、収益D Iは悪化となりました。

	前々回調査 (1～3月)	前回調査 (4～6月)	今回調査 (7～9月)
前年比較 売上D I	△ 12 (-26)	+23 (+35)	+26 (+3) 
前年比較 収益D I	△ 3 (+2)	+6 (+9)	0 (-6) 



業界コメント

- ・ユニック車や普通車の整備を積極的に行っている。(室蘭市)
- ・公共事業発注の平準化及び工期を長くしてもらいたい。(熱中症対策及び人手不足のため)(室蘭市)
- ・観光業は観楓会や年末と今後が稼ぎ時であるため、増収を期待している。(登別市)
- ・バイオマス関係は安定して受注がある。今後に期待している。(白老町)
- ・業者間で車、人手が不足の時はお互い協力し、遠方の作業も受け入れている。(白老町)



2. 経営上の問題点と当面の重点経営施策

■ 経営上の問題点

【今回】

（複数回答）

製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
1位	人手不足	67%	1位	人手不足	58%	1位	材料価格の上昇	60%	1位	売上の停滞・減少	50%	1位	材料価格の上昇	50%
2位	材料価格の上昇	44%	2位	材料価格の上昇	48%	2位	利幅の縮小	40%	2位	商圏人口の減少	36%	2位	人手不足	43%
3位	売上の停滞・減少	33%	3位	売上の停滞・減少	45%	3位	売上の停滞・減少	35%	3位	人件費の増加	32%	3位	人件費の増加	32%

【前回】

（複数回答）

製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
1位	材料価格の上昇	60%	1位	人手不足	63%	1位	材料価格の上昇	58%	1位	売上の停滞・減少	48%	1位	人手不足	48%
2位	人手不足	56%	2位	材料価格の上昇	50%	2位	売上の停滞・減少	42%	1位	人手不足	48%	2位	材料価格の上昇	45%
3位	売上の停滞・減少	36%	3位	利幅の縮小	31%	3位	利幅の縮小	37%	2位	材料価格の上昇	31%	3位	人件費の増加	35%

■ 当面の重点経営施策

【今回】

（複数回答）

製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
1位	販路を広げる	48%	1位	人材を確保する	61%	1位	経費を節減する	65%	1位	経費を節減する	61%	1位	人材を確保する	57%
2位	経費を節減する	44%	2位	技術力を強化する	45%	2位	販路を広げる	35%	2位	人材を確保する	57%	2位	経費を節減する	48%
3位	技術力を強化する	37%	3位	経費を節減する	42%	3位	人材を確保する	25%	3位	販路を広げる	39%	3位	技術力を強化する	34%

【前回】

（複数回答）

製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
1位	経費を節減する	60%	1位	人材を確保する	69%	1位	経費を節減する	53%	1位	経費を節減する	62%	1位	経費を節減する	55%
2位	販路を広げる	44%	2位	技術力を強化する	53%	2位	販路を広げる	37%	2位	販路を広げる	45%	2位	人材を確保する	43%
3位	技術力を強化する	36%	3位	経費を節減する	34%	3位	不動産の有効活用を図る	21%	3位	人材を確保する	41%	3位	技術力を強化する	35%

3. 特別調査

～中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について～

▶ 特別調査 ①

貴社では、事業上の情報収集・情報発信等において、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用していますか。以下の1～4の中から1つ選んでお答えください。また、同様に事業上で電子メールを利用していますか？

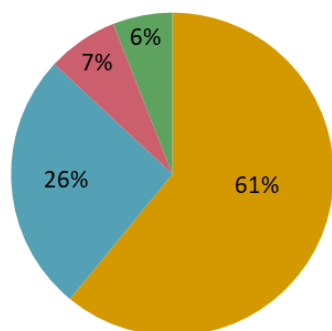
◀調査結果▶

「インターネットの利用」については、「利用しており、自社ホームページも開設」が61%と最も多く、次いで「利用しているが、自社ホームページは未開設」が26%と、インターネットを利用している旨の回答が約9割を占めております。

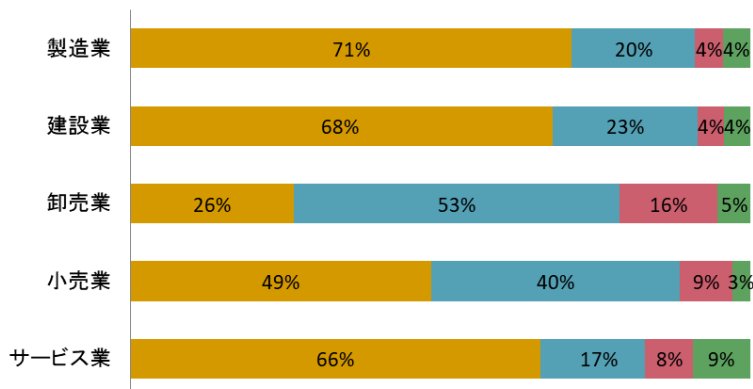
インターネットの利用

■ 利用しており、自社ホームページも開設 ■ 利用しているが、自社ホームページは未開設
■ 利用することは考えていない ■ 利用していないが、今後利用したい

(全業種)



(業種別)



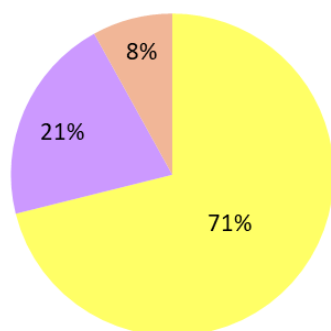
◀調査結果▶

「電子メールの利用」については、「利用している」が71%となっており、一方「利用することは考えていない」との回答は21%となっております。

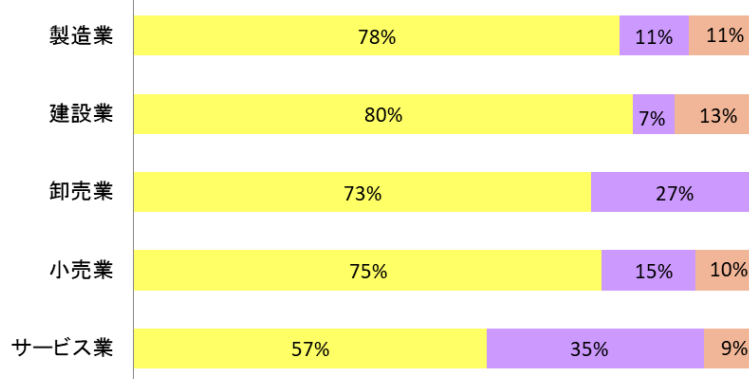
電子メールの利用

■ 利用している ■ 利用することは考えていない ■ 利用していないが、今後利用したい

(全業種)



(業種別)



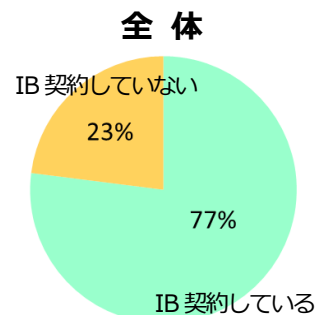
特別調査 ②

貴社では、インターネットバンキング（以下IB）を契約していますか。契約している方は、契約している主な理由または状況を1～5の中から1つ選んでお答えください。

「調査結果」

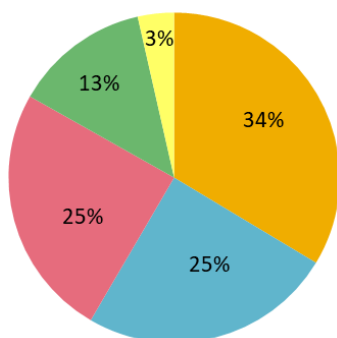
「IB契約」の状況については、77%が契約しており、4分の3を超える企業でIBを利用している結果となっております。

「IB契約している理由」については、「金融機関の店舗に行く必要がない」が34%と最も多く、「社内全体のIT化・事務負担軽減」と「残高管理が容易である」が共に25%と上位3位の回答が8割超を占めております。



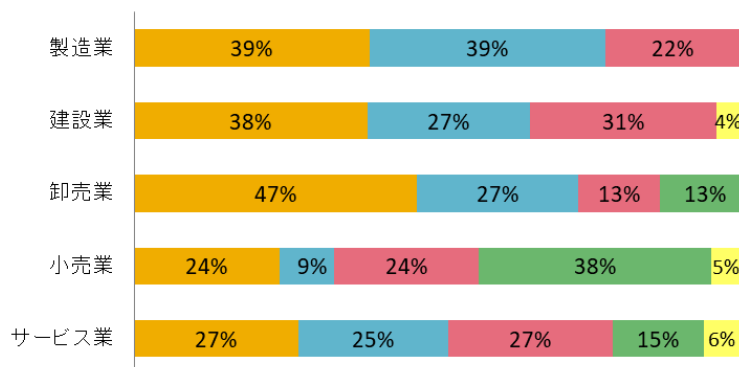
IB契約している理由

(全業種)



- 金融機関の店舗に行く必要がない
- 社内全体のIT化・事務負担軽減
- 残高管理が容易である
- 夜間や休日でも利用できる
- 契約しているがほぼ使っていない

(業種別)

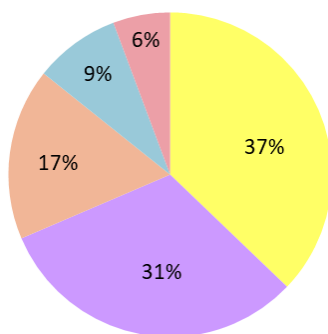


「調査結果」

「IB契約をしない理由」については、「セキュリティに不安がある」が37%と最も多く、「利用する機会がない」が31%、「インターネット利用環境がない」が17%を上位3位の回答となりました。

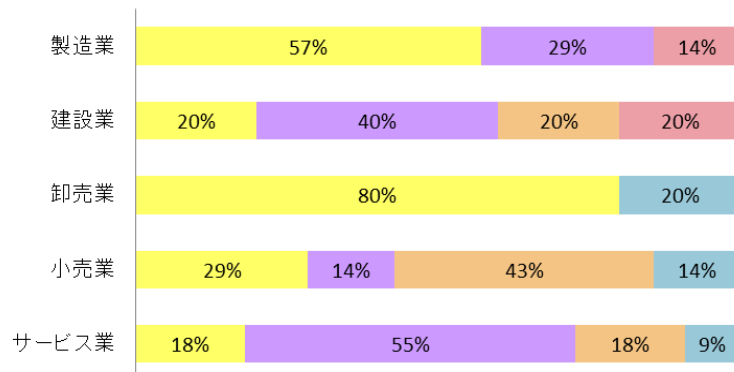
IB契約をしない理由

(全業種)



- セキュリティに不安がある
- 利用する機会がない
- インターネット利用環境がない
- パスワード管理等操作が面倒
- 金融機関職員が訪問するから不要

(業種別)



▶ 特別調査 ③

7月に実施された新紙幣の発行に伴い、貴社では何らかの対応（設備投資など）を実施しましたか？

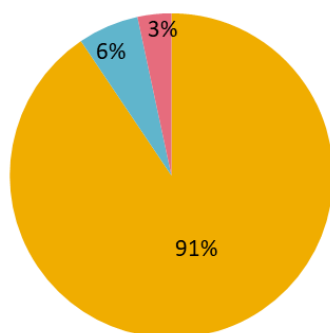
◀調査結果▶

「新紙幣への対応」については、「対応の必要性を感じていない」が91%と多数を占めております。
少数ながらも「対応した」や「対応の必要性を感じているが、まだ対応していない」との回答も見られます。

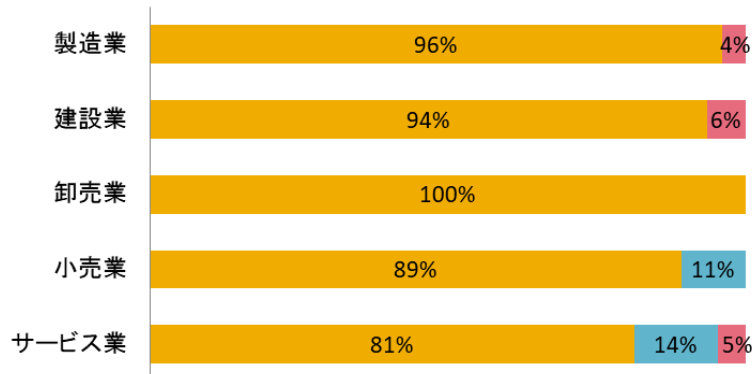
新紙幣への対応

■ 対応の必要性を感じていない ■ 対応した ■ 対応の必要性を感じているが、まだ対応していない

(全業種)



(業種別)



◀調査結果▶

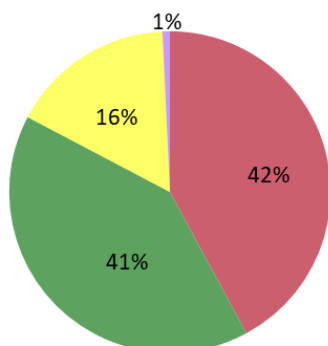
「キャッシュレス支払いの導入」については、「既に導入済みでさらに強化した」が42%、「既に導入済みで強化はしていない」が16%、「新たに導入した」が1%となっており、合わせると約6割の企業が導入している結果となっております。

業種別に見ると、上記の導入している割合は製造業65%、建設業59%、小売業65%、サービス業64%と約6割となっているのに対し、卸売業は37%に留まっております。

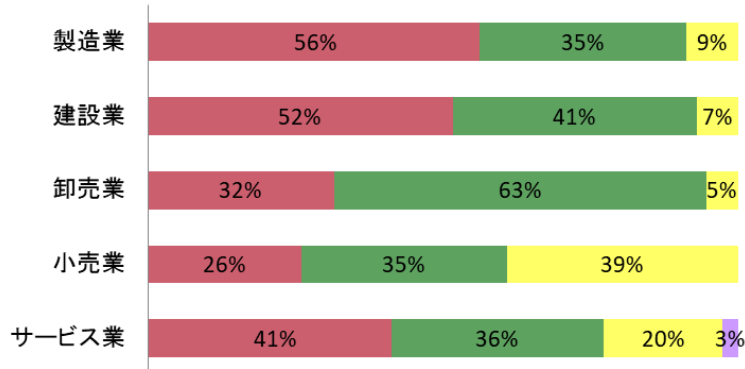
キャッシュレス支払いの導入

■ 既に導入済みでさらに強化した ■ 導入していない
■ 既に導入済みで強化はしていない ■ 新たに導入した

(全業種)



(業種別)



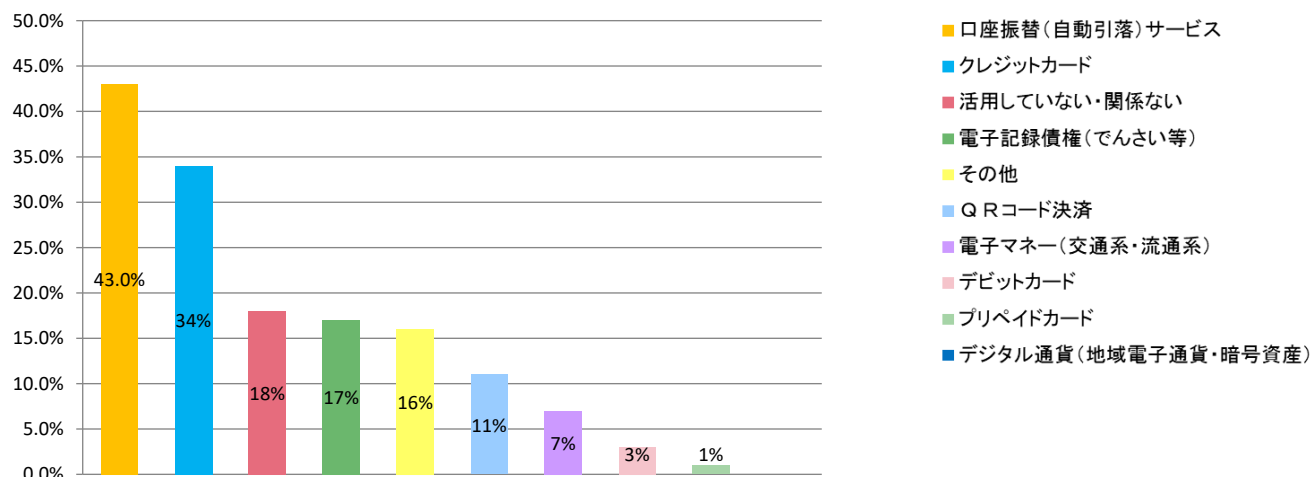
特別調査 ④

貴社では、取引先や顧客との決済にあたって、現在、どのようなキャッシュレス支払手段を活用していますか。？

「調査結果」

「活用しているキャッシュレス支払い手段」については、「自動振替（自動引落）サービス」が43%、「クレジットカード」が34%、「電子記録債権（でんさい等）17%と以下続いておりますが、「活用していない・関係ない」との回答は18%となっております。

活用しているキャッシュレス支払い手段



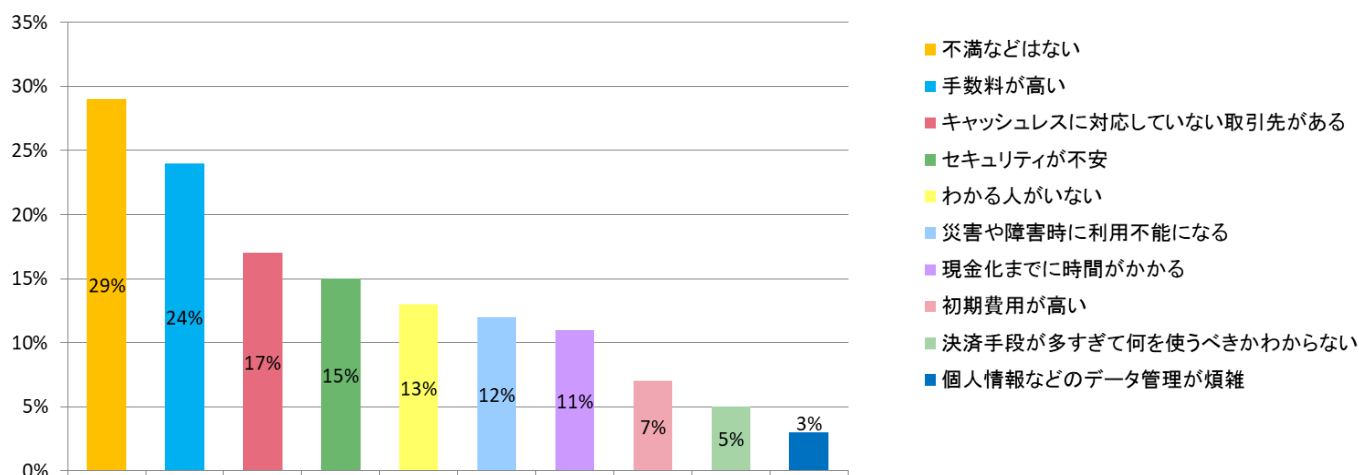
特別調査 ⑤

問4の1～9で挙げたキャッシュレス支払手段について、導入している方は感じている不満を、導入していない方は導入していない理由を以下の1～10の中から3つ以内で選んでお答えください。

「調査結果」

「不満などはない」が最も多く29%となり、約3割の企業では問題なく利用している結果となっております。不満や導入をしない理由としては、「手数料が高い」が24%、「キャッシュレスに対応していない取引先がある」が17%、「セキュリティが不安」が15%といった順に回答が多くなっております。

キャッシュレスを導入している方の不満や導入しない理由



4. 地域内企業のご紹介

Company introduction



カネシメ松田水産 株式会社

当社は創業大正2年の水産加工、水産加工商品販売業者です。近海の漁獲高が年々減少しているなか、弊社では元来から地物にこだわり、前浜沖で漁獲される助宗鱈の卵でたらこ・明太子を製造しております。

【大漁番屋 虎杖浜】

国道36号線沿いに店舗を構え、たらこ・明太子の詰め放題やお土産に適した様々な水産加工商品を販売しております。最近では店舗前のキッチンカーにて、自家製たらこソースを使用したパスタや新商品であるゴクチャー（飲むちろすケーキ）も販売中！ドライブの際は是非お立ち寄り下さい！

【たらこ屋 虎杖浜】

国道36号線から一本中に入った海岸沿いの虎杖浜干物通りに店舗を構え水産加工商品販売とランチを提供する飲食店です。当店の人気№1ランチは自家製たらこや海の幸をふんだんに味わえる「たらこ屋スペシャル（海鮮丼）」です！夏場は店舗外にも客席を設けており最高のロケーションで食事を楽しめます。是非お立ち寄りください！

主要商品

- ◎ 虎杖浜産たらこ・明太子
- ◎ たらこパスタソース
- ◎ 干物、その他海産物等

ゴクチャー



代表者 松田 幸男

所在地 (たらこ屋 虎杖浜)
白老郡白老町字虎杖浜185番地7
(大漁番屋 虎杖浜)
白老郡白老町字虎杖浜56番地7

連絡先 TEL: 0144-87-2008
FAX: 0144-87-4154

WEB <https://kojohama.co.jp>



道産子ぷりん

道産子ぷりんは2022年2月4日、登別温泉で誕生した「創作ぷりん」とスープカレーのお店です。

【ぷりん】

地元「登別牛乳」や白老産の新鮮な卵を贅沢に使用した手作りぷりん。「素材本来の味わいを活かしきる」ために、手を加えず、そっと優しく手を加えました。ふんだんに盛り込んだ北海道らしさを感じていただければと思います。昔懐かしい味わいのぷりんや、ちょっぴり変わった新感覚ぷりんなど登別周辺の食材を贅沢に使用し、思考を凝らした「ここでしか味わえないぷりん」を是非ご賞味下さい。

【スープカレー】

当店のスープカレーは十数種のスパイスに加えて、野菜や昆布からも出汁をとり、ご飯が止まらなくなったらいいな。と、そんなお客様の姿を思いながら作っております。北海道や登別の味覚を堪能していただきたく、是非ご賞味下さい。各種お問い合わせはホームページまたはInstagramからお願いします。

主要商品

- ◎ ぷりん
- ◎ スープカレー

ぷりん



代表者 美濃井 新

所在地 登別市登別温泉町76番地（閻魔大王向い）

WEB <https://dosanko-pudding.com/>

Instagram

https://www.instagram.com/dosanko_pudding2022/



at home
FROM muroshin housing loan

マイホームのお手伝い
わたしたちむろしんの職員が、購入・借換え等住宅のお金に関わる様々な事をお手伝いします。その第一歩としてWEBによる受付を開始しました。
平日は忙しく金融機関へ行けない方にも、簡単に事前審査や返済のシミュレーションをご利用いただけます。
また、いつでも専門の職員へ相談ができるWEBの相談サービスもはじめました。
少しでも、多くの方に快適なマイホームLIFEを送ってほしい、お金が理由で夢をあきらめてほしくないのです。

▶ 安心の住宅ローンで、家づくりをサポート！



WEB事前審査申込み

ご自宅から、スマートフォンやパソコンで時間を気にせず、借入れ可能かどうか、借入可能金額等の事前審査が受けられます。



その他にも



ローン相談サービス 返済等シミュレーション

ご自宅から24時間、上記サービスが受けられます。

▼お得なキャンペーン情報はWEBへ!!▼

仮審査お申込の流れ



店頭で正式お申込・ご契約

※ 正式お申込み時、ご職業等によっては、ご要望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

編集後記

2024年度第2四半期（2024年7月～9月分）の景気動向調査におきまして、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

今後もスワンレポートの改善を重ね、少しでも当レポートをお客様の日々の事業活動に活かしていただけるよう、努めて参ります。スワンレポートの作成につきましては今後とも引続き、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

室蘭信用金庫店舗一覧表

■ 室 蘭 地 区

本 店 TEL 0143-22-1511

（母恋支店）

（小橋内支店）

中 島 支 店 TEL 0143-44-3691

（本輪西支店）

（東室蘭駅前支店）

東 町 支 店 TEL 0143-44-4762

（輪西支店）

高 砂 支 店 TEL 0143-44-5228

（工大前支店）

白 鳥 台 支 店 TEL 0143-59-6881

■ 札 幌 地 区

札 幌 支 店 TEL 011-261-6441

札 幌 北 支 店 TEL 011-753-1131

■ 伊 達 地 区

伊 達 支 店 TEL 0142-25-2500

■ 登 別 地 区

登 別 支 店 TEL 0143-83-3135

（登別温泉支店）

（虎杖浜支店）

幌 別 支 店 TEL 0143-85-2211

（富士町支店）

若 草 支 店 TEL 0143-86-3311

（鶯別支店）

イオン登別出張所 TEL 0143-87-2511

■ 白 老 地 区

白 老 支 店 TEL 0144-82-2424

（萩野支店）

■ 苫 小 牧 地 区

苫小牧中央支店 TEL 0144-33-2411

（錦岡支店）

（苫小牧支店）

※（ ）内は上記店舗内に設置

室蘭信用金庫 スワンレポート(No.105)

－2024年10月発行－

発行 室蘭信用金庫 エリアサポート部

室蘭市東町2丁目24番13号

TEL (0143) 44-3355